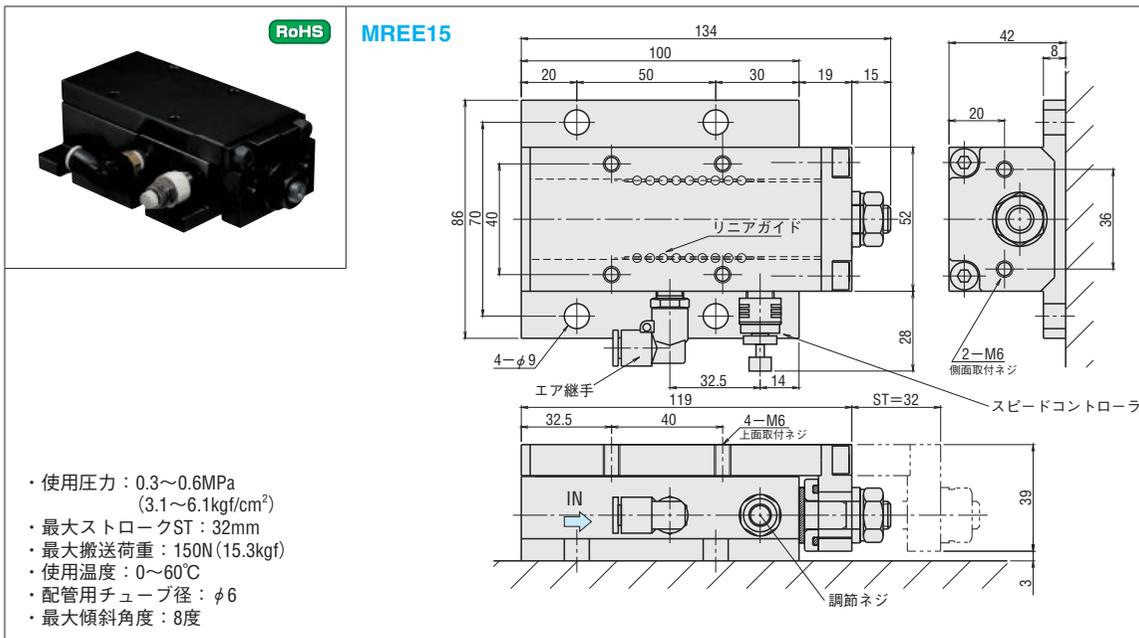


SCRAP REMOVER スクラップリムーバー

—材料搬送装置—



- ・使用圧力：0.3～0.6MPa (3.1～6.1kgf/cm²)
- ・最大ストロークST：32mm
- ・最大搬送荷重：150N (15.3kgf)
- ・使用温度：0～60℃
- ・配管用チューブ径：φ6
- ・最大傾斜角度：8度

型式	¥基準単価
Type	No. 1～9コ
MREE	15 52,000

Order 注文例 型式 MREE15

Delivery 出荷日 在庫品 翌日出荷 P.37
ご希望によりPM5:00迄、当日出荷受付致します。

Price 価格 数量スライド価格 (1円未満切り捨て) P.37

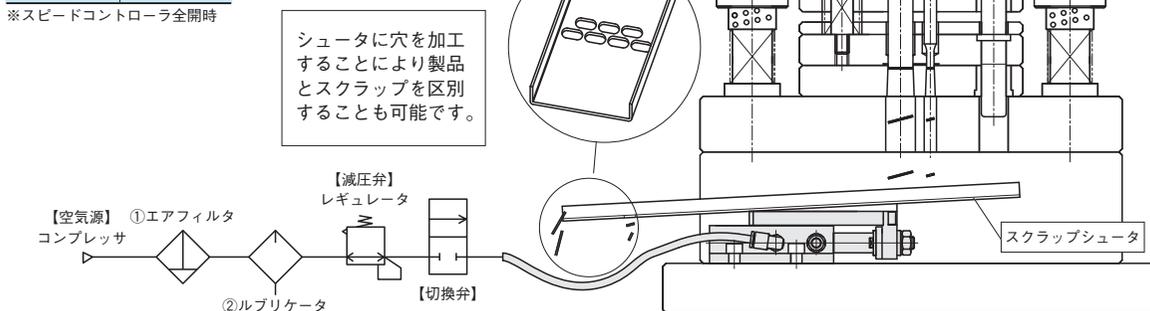
数量	1～9	10～19	表示数量超えは
値引率		5%	価格・出荷日お見積り
基準単価			

- 特長**
- ・エア配管をするだけで、振動によりスクラップを搬送するユニットです。
 - ・ベルトコンベアのようなAC電源やベルトの破断の心配がありません。
 - ・エアシリンダのような電磁弁などの配線が不要です。
 - ・ボール式のリニアガイドのため偏心荷重に強く、スムーズな動きを実現しました。

■空気消費量 (荷重150N)

MPa	L/min
0.3	15
0.4	22
0.5	26
0.6	39

※スピードコントローラ全開時

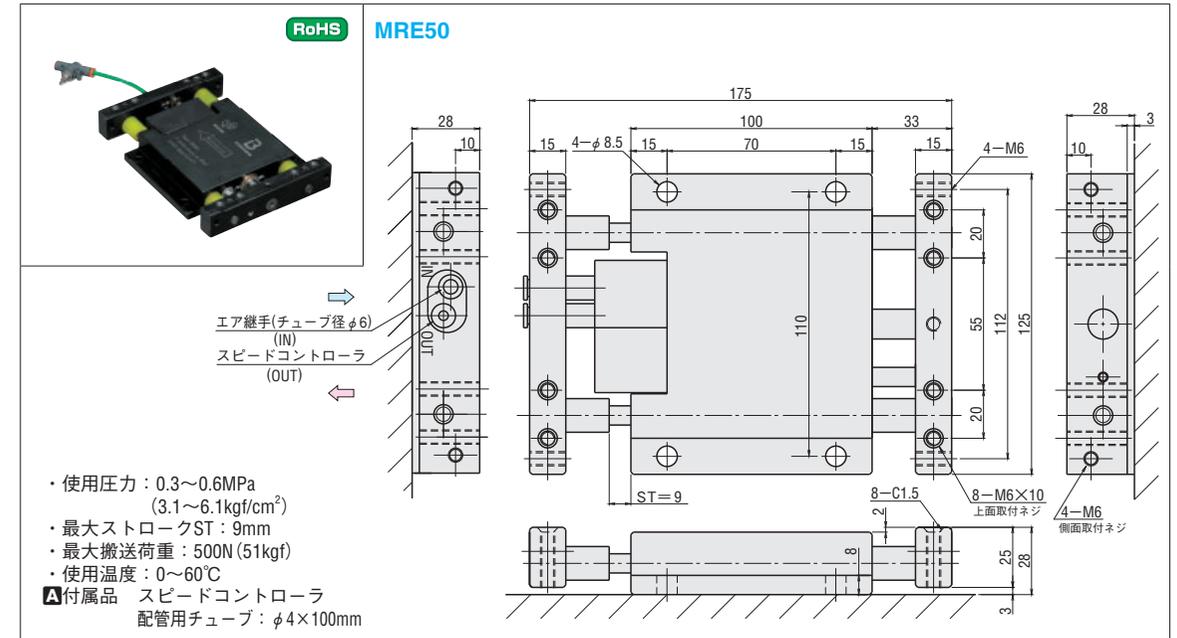


■使用方法

- ・圧縮空気(0.3～0.6MPa)をスクラップリムーバーのエア継手に接続するとテーブルが振動を始めます。配管チューブは外径6mm、内径4mmをご使用ください。
- ・スピードコントローラのねじを調節し、適正なスピードの所でナットを固定します。
- ・スクラップの搬送を容易にするには、スクラップシュータの傾きを変えるか、スクラップリムーバーと固定ベースの間にプレートかワッシャを挿入しスクラップリムーバーを傾けます。
- ・スクラップシュータの取り付けは上面で皿ボルトで取り付けるか、側面のタップ穴にL形アングルを取り付けスクラップシュータを溶接してください。
- ・スクラップシュータ上に油の滴下量が多い場合、エンボスシュータ板(P.988)を貼り付けてください。
- ・スクラップの重量が重い場合には、スクラップがスクラップシュータ上で一様に分布させるようにしてください。
- ・スクラップシュータはP.989を参照してください。

■注意事項

- ・スクラップシュータを左右均等ではなく、一方方向のみ長くなるように取り付けると高い曲げモーメントがかかり振動が鈍くなる場合があります。その場合にはスクラップシュータにローラーをつけるなどの補助をしてください。
- ・使用するエアは①エアフィルタ②ルブリケータを通してください。エアに含まれるゴミ等によって作動不良をおこす場合があります。エンボスシュータ板 P.988 スクラップシュータ P.989



- ・使用圧力：0.3～0.6MPa (3.1～6.1kgf/cm²)
- ・最大ストロークST：9mm
- ・最大搬送荷重：500N (51kgf)
- ・使用温度：0～60℃
- △付属品 スピードコントローラ 配管用チューブ：φ4×100mm

型式	¥基準単価
Type	No. 1～9コ
MRE	50 85,000

Order 注文例 型式 MRE50

Delivery 出荷日 在庫品 翌日出荷 P.37
ご希望によりPM5:00迄、当日出荷受付致します。

Price 価格 数量スライド価格 (1円未満切り捨て) P.37

数量	1～9	10～19	表示数量超えは
値引率		5%	価格・出荷日お見積り
基準単価			

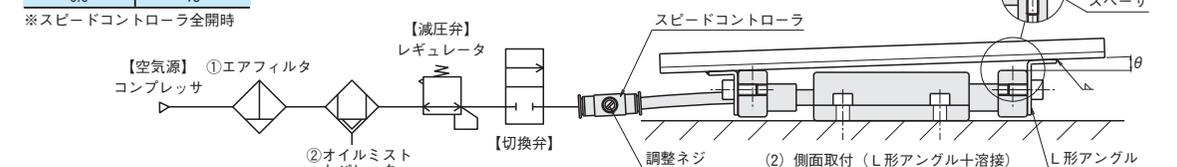
■特長

- ・MRE50は往復時の速度を変えて材料を搬送する仕組みのため、高い方(max 2°)へ搬送することもできます。
- ・エアの消費量はMREEに比べ1/2以下となっています。
- ・スピードコントローラを外部に設置できるため狭い場所でもスピード調整が容易に行えます。
- ・ベルトコンベアのようにAC電源やベルト破断の心配がありません。
- ・エアシリンダのような電磁弁などの配線が不要です。
- ・リニアブシュによるガイド方式のため偏心荷重に強く、スムーズな動きを実現しました。

■空気消費量 (荷重250N)

MPa	L/min
0.3	7
0.4	9
0.5	11
0.6	13

※スピードコントローラ全開時



■使用方法

- ・圧縮空気(0.3～0.6MPa)をスクラップリムーバーのエア継手に接続するとテーブルが振動を始めます。配管チューブは外径6mm、内径4mmをご使用ください。
- ・スピードコントローラのねじを調節し、適正なスピードの所でナットを固定します。
- ・スクラップの搬送を容易にするには、スクラップシュータの傾きθを変えるか、スクラップリムーバーと固定ベースの間にプレートかワッシャを挿入しスクラップリムーバーを傾けます。
- ・スクラップシュータの取り付けは上面で皿ボルトで取り付けるか、側面のタップ穴にL形アングルを取り付けスクラップシュータを溶接してください。
- ・スクラップシュータ上に油の滴下量が多い場合、エンボスシュータ板(P.988)を貼り付けてください。
- ・スクラップの重量が重い場合には、スクラップがスクラップシュータ上で一様に分布させるようにしてください。
- ・スクラップシュータはP.989を参照してください。

■注意事項

- ・スクラップシュータを左右均等ではなく、一方方向のみ長くなるように取り付けると高い曲げモーメントがかかり振動が鈍くなる場合があります。その場合にはスクラップシュータにローラーをつけるなどの補助をしてください。
- ・使用するエアは①エアフィルタ②オイルミストセパレータを通してください。エアに含まれるゴミ等によって作動不良をおこす場合があります。エンボスシュータ板 P.988 スクラップシュータ P.989

■スクラップシュータの取付例

(1) 上面取付 (ネジ止め)



(2) 側面取付 (L形アングル+溶接)

